

No. 31

たかの博幸

連絡先／大分市田尻南2丁目3-17
TEL 586-1156 FAX 586-1186



市政れぽーと

災害に強いまちづくりに向けて

このたびの東日本大震災で亡くなられた方々に心からご冥福をお祈り申し上げますとともに被災された方々にお見舞い申し上げます。一日も早く復興することを願います。

さて、自然災害に対して、防災対策を強化していくことは重要ですが、自然災害の発生を防ぐことはできません。我が国の置かれた国土条件のもとで災害を100%未然に防ぐことは不可能です。しかし、その被害を小さくすることはできます。

被害軽減に資する減災対策を早急に実施していく必要があります。

減災は、被害をもたらす要因、被害を小さくする要因を分析し、効果的な対策を選択し、そこに資源を集中することで被害を減らそうとする考え方で

す。そのためには、ハード整備に加え、防災情報の適切な提供や防災訓練の実施により災害に対する安全性を高めるなど、総合的なソフト対策の充実を図ること、さらに、地域が一丸となって助け合うことのできる体制を整備することが必要です。

郵政退職者会大分支部「春のお楽しみ会」



(2回目のグランドゴルフに挑戦)



(郵政退職者会大分支部の皆さんと)

議 会 の 役 割

- ・ 総務常任委員会副委員長
- ・ 総合交通対策特別委員会委員
- ・ 議会活性化推進会議副会長
- ・ 大分市農業委員

和歌山県海南市「きらら子ども園」2/23

海南市は、リクルートの子育てランキング調査によると、関西で1位となっており、様々な子育て支援策を行っています。

今回は、認定子ども園「きらら子ども園」を視察し、子育て支援策について話を伺いました。この園はこれまでの公立保育園、幼稚園の施設が老朽化したため、平成22年4月に幼保連携型として開園した。建物は災害に備えて平屋建てで、一部の部屋は床暖房となっています。遠距離通園の補完として、通園バスを運行しており、現在22名が利用。バスは、市で購入して、運行は委託しています。

園運営では、職員同士が時差出勤のため、話し合いや交流がなかなかできなかったそ



うです。また、幼稚園、保育園のどちらが良いではなくて、お互いの良いところを活かしていかなければならないことを再認識したそうです。

他の施設としては、認定子ども園設置要件でもある、子育て支援センターを併設しており、遊びの広場の提供や子育てに関する相談を行っており、毎日

14~15名が利用しているそうです。

今後、ますます共働き家庭の増加や就労形態の多様化などで、保育園の果たす役割は重要になってきます。安心して子どもを産み育てる環境をつくることは、少子化対策にもなります。



たかのっ走る

1月

- 6日 植田地区新年祝賀互礼会
- 8日 高教組旗開き
- 9日 大分市消防出初式、大分市成人記念集会
- 18日 議会活性化推進会議
- 30日 大分建労大会

2月

- 2日 大在公共埠頭物資陸揚げ抗議行動
- 12日 「しげの安正」10周年記念パーティ
- 13日 東植田体協ソフトバレーボール大会
- 18日 県内1周駅伝競走大会大分市選手団結団壮行式
- 20日 「家庭の日」推進大会
- 21日 議会活性化推進会議、都市計画審議会
- 22日 文教常任委員会
- 23日 和歌山県海南市視察
- 24日 人権・同和教育推進連絡協議会

3月

- 1日 大分工業高校卒業式

- 4日 植田南中学校卒業式

- 10日 植田南中学校学校評議員会
- 23日 田尻小学校卒業式
- 24日 農業委員会総会
大在・坂ノ市・大南市民センター竣工式
- 29日 東消防署松岡出張所運用開始式

4月

- 1日 大分市誕生100年記念事業オープニングセレモニー
議会活性化推進会議
- 4日 のつはるこども園開園式
- 11日 大分工業高校入学式
- 12日 植田南中学校入学式
- 13日 田尻小学校入学式
あなたの町の郵便局月例会
- 15日 郵政退職者会大分支部「春のお楽しみ会」
- 23日 東植田校区社会福祉協議会総会
- 25日 議会活性化推進会議
- 26日 大分市複合文化交流施設新築工事起工式

絆

きずな

発行元・大分市議会社会民主クラブ

住所・大分市荷揚町2番31号

2011年度予算(骨格予算) 一般会計・当初予算 1525億4000万円

今回は、4月に市長選挙が行われるので人件費や扶助費などの義務的経費と継続事業、さらに緊急性のある新規事業などを盛り込んだ骨格予算となりました。主な事業は次の通りです。



3月議会

◎児童虐待防止対策強化事業・・・102万円

職員の資質向上や対応力向上のため研修を行います。

◎子ども手当・・・110億円

子ども手当の給付の経費です。

◎高齢者ワンコインバス事業委託・・・2億6000万円

高齢者がバスを利用する時、全区間100円で乗れるようになります。

◎扶助費・・・156億円

生活保護などの扶助費です。

◎子宮頸ガン等ワクチン接種事業・・・8億1600万円

子宮頸ガンやヒブワクチンなどの接種の費用です。

◎廃食用油の回収事業・・・104万円

2010年度にモデル事業を実施した廃食用油の回収を、全市的な取り組みとして、回収を行った団体に報償金を支給します。

◎有害鳥獣自衛対策支援事業・・・37万円

住民が有害鳥獣の捕獲対策に取り組むために必要な狩猟免許取得の講習料や捕獲するトラップ(おなの一種)の購入費用を補助します。

◎野津原幼稚園通園補完事業・・・854万円

のつはる子ども園が開園することから、廃園された各区域から通園する園児の送迎費用です。

◎特別支援等教育サポート事業・・・9160万円

障がい等で特別な支援を必要とする園児・児童・生徒の在籍する学校に補助教員を配置します。(72名ほど) 完成した「のつはる子ども園」

**◎小中学校校舎等の建設工事費・・・22億5000万円**

大道、南大分、坂ノ市、鶴崎、荷揚町の各小、滝尾中などの建設工事費です。

東北地方太平洋沖地震の被災 心からお見舞い申し上げます

3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震の被災者に対しまして、大分市議会として、「被災者への支援に関する決議」を可決しました。

また、各議員からの募金により百万円の支援をすることにしました。

【一般議案】 一般議案の主なものは次のようです。

◎市職員・学校職員の給与に関する条例の一部改正

経済厳しい折、課長級以上職員の給与の5%、一般職員や幼稚園教諭の給与の4%を減額するための、条例の一部を改正します。

◎市立エスペランサコレジオの条例一部改正

これまで無料だったエスペランサコレジオの授業料が、12月議会で、有料になったのですが、12月議会では、経済的に厳しい生徒には減免をするよう要望していました。今議会での条例改正は、その減免措置を規定するものです。

【意見書】 次の意見書が採択され、関係機関に送付されました。

◎公共交通機関のバリアフリーのさらなる推進を求める意見書

◎脳損傷者支援体制の充実を求める意見書

◎森林・林業活性化施策を求める意見書

議会提案の「大分市子ども条例」の制定

議会から提案された「大分市子ども条例」が、今議会で成立しました。

この条例は、子育てや子どもの育ちを、社会全体で支援し、子どもが健やかに育つ社会の実現を図ることを目的としています。議会では条例作成にあたって、先進地視察や、市民意見交換会、PTAなど各種団体との意見交換会などを行ってきました。

主な内容は、子どもの権利への配慮、家庭・学校・地域・事業所などの役割、市の責務、子育て相談体制などの主な施策、計画の推進と評価などを定めています。

「小中学校適正配置に関する陳情」が、野津原地区から出されてきました。我が会派は地域の思いを受け止め採択を主張しましたが、継続審査になりました。



条例制定を全員で協議

議員の委員会構成が変わります

◎副議長・日小田良二氏

任期2年で、議会の構成も変更されました。

副議長は2年務めた指原健一氏に替わって、同じ5期目の日小田良二氏が選任されました。

会派 団 長・指原健一
副団長・安東房吉
幹事長・篠田良行
会派の役員は上記の通りです

我が会派議員の所属委員会

指原 健一	経済常任委員会	総合交通対策特別委員会
日小田良二	厚生常任委員会	総合交通対策特別委員会・副議長
篠田 良行	建設常任委員会副委員長	地域活性化対策特別委員会委員長
安東 房吉	文教常任委員会	子ども育成行政改革推進特別委員会
高野 博幸	総務常任委員会副委員長	総合交通対策特別委員会
宮邊 和弘	文教常任委員会委員長	子ども育成行政改革推進特別委員会
松下 清高	総務常任委員会	子ども育成行政改革推進特別委員会副委員長
帆秋 誠悟	厚生常任委員会	地域活性化対策特別委員会